



むらいかつひこ
村井勝彦

議員



防災対策の取組

問 大規模災害に備え、さらなる防災対策の必要性は。

答 南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、「自らの命は自ら守る、地域の命は地域で守る」を目標に、市民一人ひとりがそれぞれの立場で防災を考え、災害時に迅速に行動できるように地域防災力の強化に向けて支援していく。

問 災害時におけるお薬手帳の活用は。

答 お薬手帳は、災害時において被災者の処方内容や薬剤情報などを把握でき、効率的な診療や安全な服薬につながる重要な情報となることから、その重要性について、地域防災訓練での応急救護訓練などの機会を捉え、市民に広く周知するよう努めていく。



救護所備蓄救急医療セット

特別支援教育の在り方

問 障がいのある児童生徒の通常の学級での学ぶ機会

答 一人ひとりの障がいの状態や特殊性及び心身の発達の段階などに応じた授業を基本とし、障がいの有無にかかわらず子どもたちが互いに個性などを尊重し合い、可能な限り共に学びインクルーシブ教育の考え方を大切に通常学級での交流や共同学習を行っている。



こんどうまさみ
近藤正美

議員



本市の少子化対策は

問 これまでの本市の少子化対策はどうか。

答 国の施策と連動した対策として、就学前教育・保育施設の拡充、配慮が必要な子ども・家庭への支援など、さらに待機児童の解消に向けた保育所やこども園の整備、高校生までの医療費の無償化など、安心して子育てできる環境づくりに努めている。

防災対策と危機管理は

問 実動訓練の充実が必要ではないか。

答 地域の人口や面積の規模の違いや災害リスクも地域差があることから、訓練の計画段階から地域の実情に応じた内容で、住民自らが能動的に行うことが災害対応能力の向上につながる



(仮) 袋井セントラルパーク構想

(仮)袋井セントラルパーク構想は

問 本事業が周辺地域に与える相乗効果はどうか。

答 袋井駅を中心とした周囲約8キロメートルのエリアに、「緑と水のうるおいある都市空間」が再構築されることで、都市拠点としての機能だけでなく、周辺の交流人口拡大による回遊性の向上などが図られ、幅広く効果が発生するものと認識している。



たけの
竹野昇

議員



柳原神長線見直しを求め

問 柳原神長線を秋田川沿いに新設すると、それが壁になり、被害が拡大する恐れがある。財政難の袋井市には、取りやめたほうが賢明では。

答 柳原神長線は、本工リアへの人、物の交流促進、高南地区住環境の保全を目的とする緩衝地帯の役割を果たす必要がある。

自衛隊に提供している個人情報

問 新聞に、自衛官募集個人情報提供除外申請受付の記事が出ている。浜松市のように、個人情報提供を望まない市民が除外申請できるようにしてはどうか。

答 法令に基づく適切な情報提供であり、今後もこれまでと同様に対応していきたい。

会計年度任用職員に勤手当支給を

問 来年度支給に向け、前向きに検討してもらいたい。いくら財源措置が必要か。

答 約1億円の予算措置が必要になる。本年5月8日に地方自治法の一部が改正され、勤手当が支給できるとされた。今後国からの情報を注視するとともに、県や近隣市と情報を共有し、慎重に検討していきたい。



高南地区沿いを東西に流れる秋田川